

わかの京都

2024 冬号

公益社団法人 京都府青少年育成協会

京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町 104-2
京都府庁西別館 3F

Tel 075-417-0602

Fax 075-417-0603

E-mail kpyda@cello.ocn.ne.jp

URL <http://kyoto-seishonen.or.jp/>



未来につなげる「きょうと★Smile(スマイル)」メッセージ Part I I

「気づいてる？」

あなたのまわりの あたたかさ」



先ずもって、令和 6 年能登半島地震で被災されましたすべての皆様に、心からお悔みとお見舞いを申し上げます。

さて、4 年間続いた新型コロナ蔓延による自粛の日々は、意に沿う積極的な行動が出来ずに籠り、外出しても人との交流を避ける風潮に押し流され、築き上げてきた絆がやせ細り、孤独感に苛まれる日常が続いてきました。

そのような中で、6 年前に策定されたこの府民運動スローガンは、コロナ禍の中で青少年に限らず多くの皆さんの心に寄り添ったものになったのではないかと思います。

昨年の指定感染症 5 類への位置づけ変更に伴い、重圧感から解放され、皆が前向きになれたのは確かなどころです。

このような中で多くの団体の取り組み方として、一つはコロナ前へ取りあえず回帰し様子を見る、もう一つはコロナ期間の経験を活かし、創意工夫・改善を加えた取り組みにチャレンジしていくというものがあつたように思います。

京都府青少年育成協会では、令和 3 年から 3 年間かけ、府内の全青少年育成市町村民会議を訪ね、直面されている課題と対応、コロナ後を見据えた新たな取り組みや協力・協働などについて意見交換をしてまいりました。

この訪問を通して、不安や何の拘束をも受けずに生活できる「普段」の素晴らしさを共有し、京都府の「子育て環境日本一」の実現の施策のもと、新たな視点も加えた取り組みを皆さんとともに進めたいとの思いを強くしたところ です。

子ども青少年や現役世代、シニア、家庭、地域、学校といろんな区分の仕方がありますが、一方的な保護や施しではなく互いを尊重し合い、励まし合い助け合える、互いが互いのサポーターとなり、あたたかさを実感できるような活動を皆さんとともに進めてまいります。

公益社団法人 京都府青少年育成協会
会 長 上 田 静 男

表紙の題字「わかの京都」(勝間喜一郎氏)

◀目次▶P1	◇「気づいてる？ あなたのまわりの あたたかさ」～未来につなげる「きょうと★Smile(スマイル)」メッセージ Part11～
P2～P3	◇街頭啓発活動の実施 11 月秋のこどもまんなか月間「子供・若者育成支援推進強調月間」in KYOTO/報告(きょうと地域創生府民会議協賛事業)
P3	◇「青少年健全育成啓発パネル展」/報告(京都府との共催) ◇「府民交流フェスタ」への参加 ◇「亀岡市サンガスタジアムまるごと子育てフェスタ」への参加(亀岡市青少年育成地域活動協議会との協働参加)
P4	◇第 45 回「少年の主張京都府大会」/報告(京都府 PTA 協議会 京都市 PTA 連絡協議会との共催)
P5	◇令和 5 年度「京都府青少年すこやかフォーラム」(南部・北部会場)/報告(京都府との共催)
P6	◇京都府からのお知らせ ・京都府青少年健全育成成功労者等知事表彰(愛称:青空賞)(京都府(健康福祉部子ども・青少年総合対策室 青少年係)) ・「青少年いいねット京(みやこ)フォーラム」報告(京都府(健康福祉部家庭支援課))
P7～P8	◇青少年育成市町村民会議の活動報告&事業案内
P9	◇青少年(育成)団体の活動報告&事業案内
P10	◇京都府子育て環境日本一推進会議からのお願い 「子育て環境日本一」に向けたご協力について(京都府(健康福祉部子ども・青少年総合対策室))
P11	◇啓発リーフレットなどのご案内(京都府教育委員会(社会教育課)、京都府警察本部(少年サポートセンター))
P12	◇京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)活動報告(2023.7～12) ◇正会員・賛助会員の募集

令和 5 年度青少年育成府民運動の推進 *きょうと地域創生府民会議協賛事業

街頭啓発活動の実施

11 月 秋のこどもまんなか月間

「子供・若者育成支援推進強調月間」in KYOTO の開催



京都府広報監
まゆまる

11 月の秋のこどもまんなか月間に併せて、京都府の青少年の問題行動の防止や非行対策及び社会環境浄化など、青少年健全育成推進のための街頭啓発活動を府内青少年関係団体や青少年育成市町村民会議、中学生、高校生の皆さんや京都府広報監「まゆまる」と一緒に街頭啓発活動を実施しました。

<日 時> 11 月 23 日(木・祝) 13 時~15 時 <会 場>イオンモール高の原「平安コート」

<内 容> 知事・高校生メッセージ・ミニコンサート&啓発活動等



開会あいさつ

上田静男(公社)京都府青少年育成協会 会長



(高校生メッセージ)

初めに、今回このような機会を与えて下さりありがとうございました。啓発活動に参加させていただいたことで、普段の生活ではあまり意識して考えない問題や課題について考えることができました。私のメッセージで少しでも意識が変わってくれと嬉しいなと思います。

京都府立南陽高等学校 生徒会長 浅野 竜翔



知事メッセージ

西田一慶(京都府健康福祉部こども・青少年総合対策室 企画室長)



この度は「子供・若者育成支援推進強調月間」in KYOTO に参加させていただきありがとうございました。沢山のお客様の前で演奏をさせていただいたことはもちろん、啓発活動等、イベントを通して私たちも地域社会との関わりについて考えることが出来ました。このイベントに関わってくださった皆様、演奏中に温かい拍手をくださった皆様に心から感謝いたします。

木津川市立木津南中学校吹奏楽部



開会あいさつ

高 繁行(公社)京都府青少年育成協会 副会長



南陽高校に通っている私たちにとって、馴染みのあるイオンのステージで披露できてとても良い経験になりました。お客様の前でパフォーマンスするのは不安もありましたが、あたたかい拍手のおかげでやり遂げることができました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

京都府立南陽高等学校・附属中学校 マジック部

◇共に活動した団体等◇
京都府立南陽高等学校(生徒会、放送局、マジック部) 京都府立南陽高等学校附属中学校(マジック部) 木津川市立木津南中学校(吹奏楽部) 南山城村青少年育成協議会 京都府少年補導連絡協議会 相楽少年補導委員会 京都府更生保護女性連盟 京都コミュニティ研究所 京都府教育委員会 京都府警察本部 京都府健康福祉部 (公社)京都府青少年育成協会 広報監まゆまる (順不同)



今回はこのような依頼をいただきありがとうございました。一つのイベントにこんなにもたくさんの人や団体関わっているということの実感が得られていい経験だったなと思います！またこのような機会をいただいたら、よりいいアナウンスができるように練習に励んでまいります！
改めてありがとうございました。

京都府立南陽高等学校 放送局 柿本 愛葉・藤岡 もえ

知事メッセージ

11 月は、「秋のこどもまんなか月間」です。

この月間においては、行政機関や関係団体などが協力・連携し、子どもや青少年の健全な育成に関する取組を全国で集中的に実施することとしており、京都府といたしましても、関係団体の皆様とともに取り組んでまいります。

さて、近年、SNS の普及などにより青少年を取り巻く環境は大きく変化し、ネット上での誹謗中傷やいじめが深刻化しています。また、ヤングケアラー、児童虐待、貧困、ひきこもり等の家庭をめぐる課題のほか、学校、地域社会、就業においても、多くの課題が顕在化している状況です。

京都府では、「社会で子どもを育てる京都」の実現を目標に掲げ、「子育て環境日本一」の取組を推進することとしております。引き続き、青少年を取り巻く課題に対応していくため、家庭や地域において様々な支援を行うとともに、学校や警察、関係機関と連携を強め、子ども・若者の健全育成に取り組んでまいります。

次代を担う子どもや青少年の健全な育成は、私たち大人の責務です。今後とも、子どもや青少年を社会全体であたたかく見守り支える取組をより一層進めてまいりますので、皆様方の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 5 年 11 月 23 日

京都府知事 西脇 隆俊

高校生メッセージ

秋のこどもまんなか月間「子供・若者育成支援推進強調月間」in KYOTOに、高校生を代表して京都府立南陽高等学校から、生徒会と放送部とマジック部が参加しています。

私たちの生きる現代社会において、誹謗中傷は深刻な問題となっています。これは他人に対して悪意をもって虚偽の情報や攻撃的な発言をする行為であり、特に子供と若者の自尊心を傷つけ、心身ともに深刻な影響を与える絶対に許されない行為です。

誹謗中傷による痛ましい事件が起きる中で、社会はそれらの防止を声高に叫ぶようになりましたが、「誹謗中傷ホットライン」に寄せられた被害件数は2年前に2000件を上回り、昨年度、そして今年度も2000件を超過するような予測がたてられています。

2000件と聞いて、少ないと思われたかもしれませんが、この2000という数字はあくまでも、報告された被害件数なので実際にはこの何倍も、何十倍もこの世の中にはあるはずです。

若者達が心から楽しんで、SNS等を使うことで、自分達にとって素敵な思い出を作り、将来の糧にできるような環境を作ることが大事だと思います。誹謗中傷のないコミュニケーションは、人々がお互いを尊重し、支え合う環境を構築することができます。このような環境で過ごす子供や若者を始め、人々は、安心して自己表現し、成長することができます。私は、人が自己表現することで、その人にとって人生がより自由により豊かに、より実りのあるものになると考えています。

秋のこどもまんなか月間「子供・若者育成支援推進強調月間」は、子供と若者の成長と発展を支える重要な取り組みであり、この月間を通じて、誹謗中傷の害を改めて認識し、その回避の重要性について、ここでみなさんに聞いていただくことが私にできる数少ないことの一つだと思います。誹謗中傷のないコミュニケーションの重要性を理解し、それを実践することで、子供と若者の未来をより明るく、支えていきたいと思っています。

令和5年11月23日

京都府立南陽高等学校 生徒会代表 浅野 竜 翔

■「青少年健全育成啓発パネル展」を京都府内 6 か所で開催



- 南丹広域振興局(亀岡総合庁舎) /11月1日(水)~11月6日(月)
- 京都府庁2号館1階展示スペース /11月9日(木)~11月10日(金)
- 京都市(中央青少年活動センター)/11月14日(火)~11月20日(月)
- 「子供・若者育成支援推進強調月間」in KYOTO/11月23日(木・祝)
- 山城広域振興局(宇治総合庁舎) /11月1日(水)~11月7日(火)
- 中丹広域振興局(舞鶴総合庁舎) /11月10日(金)~11月16日(木)
- 丹後広域振興局(峰山ショッピングセンターメイン) /11月22日(水)~11月28日(火)

■「府民交流フェスタ」への参加

<日時> 11月3日(金・祝) <場所> 京都府立植物園



11月の秋のこどもまんなか月間~「子供・若者育成支援推進強調月間」として、協会ブースでは、啓発資料の配布活動や啓発パネル展、松ぼっくりツリーづくり等、青少年の健全育成活動を行いました。

ほのぼのとした雰囲気の中で、松ぼっくりツリー作りに楽しく取り組み、用意していた松ぼっくりすべてがツリーとなって、皆さまにお持ち帰りいただきました。

この日は、11月に入ったにも関わらず、とても暑い日でしたが、あっという間にフェスタが終了しました。

★自然豊かな京都府立り溪少年自然の家の松ぼっくりを使用★

「亀岡市サンガスタジアムまるごと子育てフェスタ」への参加 ~亀岡市青少年育成地域活動協議会と協働実施~

<日時> 11月4日(土) <場所> サンガスタジアム by KYOCERA



毎年1月に亀岡駅やその周辺で亀岡市青少年育成地域活動協議会の皆さまと街頭啓発活動を行ってききましたが、今年度は「亀岡市サンガスタジアムまるごと子育てフェスタ」にて活動を行いました。

多くの方がブースに来られ、松ぼっくりツリーを親子で作っていただきながら、大人の方にも知っておいてほしい情報の提供や、会場やその周辺で「ヤングケアラー」についてのアンケート調査など、積極的な啓発活動を実施することができました。



第 45 回「少年の主張京都府大会」を開催しました。



- 開催日 令和 5 年 9 月 23 日(土・祝)
- 会 場 本願寺間法会館「多目的ホール」
- 発表者 15 名

京都府知事賞は、
アブドゥル フセイン ナジュマさん
 (相楽東部広域連合立笠置中学校 3 年)
に決定!!

*大会の詳細は、広報誌「わかもの京都」VOL.136(令和 6 年 3 月発行予定)に掲載します。

<大会結果>

京都府知事賞	アブドゥル フセイン ・ナジュマ	相楽東部広域連合立笠置中学校 3 年	おばあちゃんが教えてくれたこと
京都府青少年育成協会会長賞	大城 愛未	亀岡市立東輝中学校 3 年	#家族時間
京都府教育委員会教育長賞	榎田 実希	長岡京市立長岡第四中学校 3 年	いろいろなバクトルが行き交う部活
京都市教育長賞	谷 まどか	京都光華中学校 3 年	「自信」を持って、私
京都市町村教育委員会連合会会長賞	筈井 和奏	長岡京市立長岡第四中学校 3 年	小さなことだけれど 意識を行動に
京都府公立中学校長会会長賞	川上 香羽	精華町立精華南中学校 3 年	違いと共にあるために
京都府PTA協議会会長賞	三村 吉平	亀岡市立東輝中学校 3 年	白紙のスケッチブック
京都市PTA連絡協議会会長賞	坂本 有彩	京都府立洛北高等学校附属中学校 3 年	なぜ勉強するのか
京都新聞賞	高垣 心椰	京田辺市立田辺中学校 2 年	原爆ドームから平和を考える
KBS京都賞	大垣 灯	宮津市立栗田中学校 2 年	長所の探し方
京都府青少年育成協会会長奨励賞	黒地咲空斗	城陽市立東城陽中学校 3 年	今ならできるぞ、ぼくになら
京都府青少年育成協会会長奨励賞	北川 瑞季	亀岡市立南桑中学校 1 年	どうしてこうなるの?
京都府青少年育成協会会長奨励賞	谷村 知洋	京都府立福知山高等学校附属中学校 2 年	書き留めておくもの
京都府青少年育成協会会長奨励賞	楠本 昇弦	亀岡市立育親中学校 3 年	姉ちゃん、静かにしてえ!
京都府青少年育成協会会長奨励賞	新城 光規	舞鶴市立城北中学校 3 年	「当たり前」の日々の大切さ

ご案内



YouTube

第 45 回「少年の主張京都府大会」

第 45 回「少年の主張全国大会～わたしの主張 2023～に出場!!

京都府知事賞を受賞されたアブドゥル フセイン ナジュマさん(相楽東部広域連合立笠置中学校 3 年)は、京都府代表として全国大会へ推薦しましたところ、中部・近畿ブロック代表として、全国大会での主張発表者に決定されました。(47 都道府県中 12 都道府県代表者が主張発表)全国大会では、大勢の観衆の前で堂々と主張を発表し、国立青少年教育振興機構奨励賞を受賞されました。



★当日の様子は、YouTube でご覧いただけます。

<https://youtu.be/uyLP517BwWE>

令和 5 年度「京都府青少年すこやかフォーラム」

(南部・北部会場/200 名の参加)を開催しました。

「みんなの力で子どもを育てるために」～地域・家庭・学校の連携・協働を目指して～

◀南部会場▶

- ◆開催日 令和 5 年 10 月 7 日(土)
- ◆会場 京都府総合教育センター「講堂」
- ◆内容 <第 1 部>講演
 - テーマ—
 - 「地域・家庭・学校が連携するには」
 - 講師 佛教大学 原 清治 副学長
- <第 2 部>パネルディスカッション
 - コーディネーター
 - 佛教大学 原 清治 副学長
 - パネリスト
 - 鳶 繁行(宇治市青少年健全育成協議会 会長)
 - 北川 鯉平(京都府立青少年海洋センター 所長)
 - 丹羽 寛美(京都府 PTA 協議会 会長)
 - 青木賀代子
 - (京都府ヤングケアラー総合支援センター
コーディネーター)
 - 朝倉 美保(NPO 法人 Reframe 代表理事)
 - 村瀬 敏則
 - (京都府総合教育センター教育相談部 部長)



◀北部会場▶

- ◆開催日 令和 5 年 10 月 21 日(土)
- ◆会場 京都府総合教育センター 北部研修所
「大研修室」
- ◆内容 <第 1 部>講演
 - テーマ—
 - 「地域・家庭・学校が連携するには」
 - 講師 佛教大学 原 清治 副学長
- <第 2 部>パネルディスカッション
 - コーディネーター
 - 佛教大学 原 清治 副学長
 - パネリスト
 - 池内紀代子(舞鶴子ども育成支援協会 会長)
 - 北川 鯉平(京都府立青少年海洋センター 所長)
 - 丹羽 寛美(京都府 PTA 協議会 会長)
 - 青木賀代子
 - (京都府ヤングケアラー総合支援センター
コーディネーター)
 - 田中 千穂
 - (NPO 法人 ハーブとスローフードのまちづくり 理事長)
 - 村瀬 敏則
 - (京都府総合教育センター教育相談部 部長)



◆◆京都府からのお知らせ◆◆

令和 5 年度
京都府青少年健全育成功労者等知事表彰(愛称「青空賞」)

令和5年11月29日(水)、京都府公館において、青少年健全育成功労者等知事表彰(青空賞)表彰式が開催され、青少年に対する健全育成活動において多大な貢献があった個人や団体、他の模範となる活動を行った青少年や団体の方々に対し、京都府知事から表彰状及び記念品が贈呈されました。

●青少年育成部門(個人)

相原佳代子 伊藤 亮介 今井 徹 上羽 悦次
内田 徹 北川 憲一 北川 秀美 衣川富久子
齊藤 夏樹 定永 好夫 澤村 悦玄 田中佐知子
辻村 均 常塚 朋子 富江さゆり 鳥飼 和彦
中島 啓泰 樋口 房次 福岡 志保

●青少年育成部門(団体)

下鴨少年補導委員会 下鴨支部
特定非営利活動法人 きょうと藤の木セカンドハウス
南部校区青少年健全育成協議会
伏見少年補導委員会 藤城支部

●青少年部門(個人)

柳 航太

●青少年部門(団体)

高校生サイバー防犯ボランティア



令和 5 年度
「青少年いいねット京フォーラム」報告

正しいインターネット利用について中学生、高校生と保護者たち大人と一緒に考え、情報モラルの理解を深めました。

■開催日時・場所

令和 5 年 8 月 21 日(月)13:30~16:30
京都市北文化会館 ホール

■参加校

京都市立岡崎中学校、京都市立春日丘中学校、
京都市立西院中学校、京都市立西賀茂中学校、
京都市立栗陵中学校、京田辺市立大住中学校、
京田辺市立田辺中学校、京田辺市立培良中学校、
京都府立京都すばる高等学校、
京都府立鴨沂高等学校、京都府立朱雀高等学校

■参加校の生徒による発表の様子■



■パネリスト

京都府立高等学校 PTA 連合会会長、京都府教育委員会指導主事、
京都市教育委員会指導主事、京都府警察本部少年サポートセンター副所長

■コーディネーター

兵庫県立大学環境人間学部 教授 竹内和雄 氏

■主催 オール京都で子どもを守るインターネット利用対策協議会

■内容

- インターネット利用に関するアンケートの結果について
- 中学生、高校生からの提言と意見発表
- 啓発動画発表
- パネルディスカッション～参加生徒とパネリストによる討論

■当日の様子は、

初めにコーディネーターから、京都府内の小学生から高校生までを対象としたインターネット利用に関するアンケート結果の説明があり、次に参加各校から、提言と意見発表、啓発動画発表が行われました。

その後、参加校の生徒とパネリストによる討論に移り、活発に意見が交わされました。

■参加した皆さんからは、

- ★「自分達のいる学校だけではわからない、他校の貴重な意見が聞けたから非常に良かった。」
- ★「自分に置き換えやすい動画でしたし、大変参考になるものでした。」
- ★「友達がいなかった時の、自分の体験談を発言した中学生を筆頭に、みなさん積極的に勇気を持って発言していて、とても感動しました。」等の感想をいただきました。

◎フォーラムの詳細内容については、京都府ホームページに掲載しています。下記 URL または QR コードから御覧ください。

事務局：京都府健康福祉部家庭支援課(TEL:075-414-4305)

<https://www.pref.kyoto.jp/seisho/news/2023netforum.html>



～青少年育成市町村民会議の活動報告 & 事業案内～

★天候等の状況により延期又は中止になる場合があります。
詳細は、各団体へお問い合わせください。

-御提出いただきました活動報告等を、一部事務局で編集し掲載しました-

舞鶴子ども育成支援協会 舞鶴市余部下 1167 舞鶴市中総合会館 3 階 舞鶴市子ども総合相談センター内 TEL 0773-66-2120

●子育て講演会

(日 時)1月 27 日(土) 13:30～15:00 (会 場)舞鶴市中総合会館

(内 容)講演会

演題 幸せってなんだろう～それぞれの家族のカタチ～
講師 清水 健 氏(フリーアナウンサー)

●親子こうつつあんぜん教室&京都府警音楽隊コンサート

(日 時)2月 23 日(金・祝) 13:30～15:00 (会 場)舞鶴市中総合会館

(内 容)・舞鶴警察署による交通安全教室

・京都府警音楽隊&カラーガード隊による演奏会



宇治市青少年健全育成協議会 宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所 6 階 宇治市教育委員会教育支援課家庭地域支援係内 TEL0774-20-8766

●「第41回宇治市青少年健全育成推進大会」の開催

(日 時)1月28日(日) 午後1時00分～午後4時00分(受付開始午後0時30分)

(会 場)宇治市生涯学習センター 第1ホール (宇治市宇治琵琶45-14 TEL 0774-39-9500)

(内 容)第1部 式典 表彰(感謝状贈呈)他

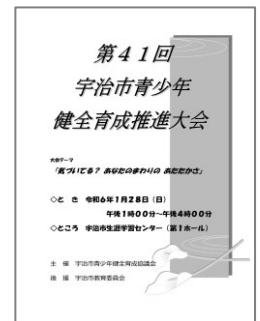
第2部 実践活動報告

(ジュニアリーダー会、ジュニアリーダー養成(ふる里)

学習会参加児童代表発表、宇治黄檗学園青少年健全育成協議会会長))

第3部 講演「信頼関係の築き方」～動物たちの幸せを目指して～

講師:田中 正之 氏(京都市動物園生き物・学び・研究センター長)



宮津市青少年問題協議会 宮津市宇柳縄手 345-1 宮津市教育委員会社会教育課内 TEL 0772-45-1642

●家庭教育啓発チラシ「心豊かでたくましい子どもに～上手にネットを利用しましょう～」の作成・配布

* 幼児用及び小・中学生用

(配布先・時期)保育所(園)、幼稚園、小・中学校を通じて保護者へ配布。(12 月)

●令和5年度「第25回中学生の主張大会」

(11月11日(土)実施)発表作文集の発行(12月)

(配布先)市内幼・小・中(園)学校、各 PTA 会長、市議会議員、教育委員、
社会教育委員、公民館長・主事・活動指導員、青少年問題協議会委員、
民生児童委員協議会役員等



向日市青少年健全育成連絡協議会 向日市寺戸町中野 20 向日市教育委員会生涯学習課内 TEL075-931-1111

●青少年健全育成「市民ふれあいコンサート」

(開催日)3月20日(祝・水)

(場 所)永守重信市民会館

(出演者)市内3中学、1高校、1団体



八幡市青少年育成補導委員会 八幡市八幡園内 75 八幡市教育委員会社会教育課内 TEL 075-983-1111

●たこづくりとたこあげ大会

(日 時)1月20日(土)13時～15時30分

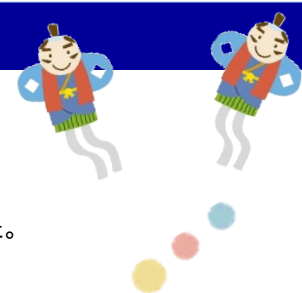
(場 所)市民交流センター、川口グラウンド

(参加者)約 30 名(子ども)、ほか引率者およびスタッフ等約 30 名……計約 60 名

(内 容)本会、山本 均会長の指導により、子どもたちが個々に和風を作成し、グラウンドで飛ばしました。

今回は、連風体験も行いました。

●第3回支部長会 (日 時)令和 6 年 3 月2日(土)午後 開催予定



京田辺市青少年問題連絡協議会 京田辺市田辺 80 京田辺市教育委員会社会教育課内 TEL 0774-64-1394

●「生活環境調査ガイド」の発行

(内 容)

「防犯上」「交通安全上」の課題を市内各小中学校・保育園・幼稚園で共有する



井手町青少年を育てる会 綴喜郡井手町大字井手小字東高月 8 番地 井手町教育委員会社会教育課内 TEL 0774-82-6300

●「サンタが街にやってくる」事業

(内 容)

クリスマスイブの夜、サンタクロースに扮した会員が、子どもたちの自宅に伺い、応募者から預かったプレゼントを渡します。

*昨年、3年ぶりに実施し大好評でしたので、今年も実施しました。



南丹市青少年育成協会 南丹市園部町小桜町 47 南丹市教育委員会 社会教育課内 TEL 0771-68-0057

●あいさつ運動啓発(南丹市青少年育成協会からは、事務局を除き、計37名が参加)

(内 容)市内4町の各中学校にて、朝通学してくる青少年を見守り活動

*啓発用に、本年度募集標語の入選作品を掲載したのぼりとポケットティッシュを作成しました。

*のぼりはあいさつ運動で掲示し、ポケットティッシュは市内全小中学生に配布しました。

●「あいさつ啓発標語」の募集

(対 象)市内小学 6 年生

(応募数)132作品

(結 果)南丹市青少協理事による選考の結果、最優秀賞1作品、優秀賞6作品が決定。

(最優秀賞作品)「あいさつは いつも元気に 自分から」(八木西小学校6年生原田凧さん)

*入賞者には賞状、標語の入った啓発グッズ、額縁や図書カードを表彰式にて贈呈しました。



精華町青少年健全育成協議会 相楽郡精華町南福八妻北尻 70 精華町教育委員会生涯学習課内 TEL 0774-95-1907

●自転車広報シートを町内各支部(地域)と町立小・中学校に配布し、地域で自転車の前かごなどにつけて青少年健全育成に係る啓発を行います。

※自転車広報シート:町立小・中学校の児童生徒から青少年健全育成に係る標語を募集し、その最優秀作品を載せたもので、自転車以外にも集会所フェンス・柱などに貼り付け可能なシートです。

南山城村青少年育成協議会 相楽郡南山城村大字北大河原小字久保 8 相楽東部広域連合教育委員会 南山城村分室内 TEL0743-93-0580

●年末の青少年の非行防止等の啓発活動(年末村内本部パトロール)

(日 時)12月21日(木) 午後3時~午後5時

(内 容)村内2コース(2台)+警察車両2台

(参加者)育成協議会役員、木津署員2名(高山・大河原駐在)、木津防犯推進員、村役場職員、教育委員会担当者 約15名

●相楽「少年の主張大会」運営協力 (実施日)2月18日(日)



京丹波町青少年育成協会 船井郡京丹波町本庄ウエ 16 番地 京丹波町和知支所 京丹波町教育委員会社会教育課内 TEL 0771-84-0028

●「クリスマス映画会」

~子どもたちの情操教育や豊かな感受性を育むために~

(日 時)12月16日(土)午後1時30分~

(場 所)山村開発センターみずほ(京丹波町大朴乗次4-1)

(内 容)「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」

●「子育て講演会」

~子育てに関する情報提供の場として、また豊かな心をはぐむ家庭の教育力を高めるために~

(日 時)1月20日(土)午後1時30分~4時00分

(場 所)京丹波町役場(京丹波町蒲生蒲生野487番地1)

(内 容)「生き抜く力の源、それは愛着」

(講 師)社会福祉法人るんびに苑 るんびに学園施設長 高橋 正記氏



～青少年(育成)団体の活動報告 & 事業案内～

★天候等の状況により、延期又は中止になる場合があります。
詳細は、各団体へお問い合わせください。

*御提出いただきました報告等を、一部事務局で編集し掲載しました。(掲載順不同)

一般社団法人 **ガールスカウト京都府連盟** 京都市南区東九条下殿田町 70 京都府民総合交流プラザ東館 3 階
TEL075-692-3460 FAX075-662-1101 メール gs-kyoto@crux.ocn.ne.jp URL <https://www.gs-kyoto.com/>

■ガールスカウトフェスタ

【テーマ】住み続けられるまちってどんなまち～みんなで考えよう～
【日時】2月11日(日)10:00～15:00
【場所】京都テルサ テルサホール (京都市南区東九条下殿田町 70)
【対象】どなたでも
【参加費】無料(申込不要)
【内容】色々な体験をして、防災について考える
・Dr ナダレンジャーの自然災害科学実験教室 ・起震車体験 ・避難所体験
・日本赤十字ブース(いのちをまもる)・防災ゲーム ・スクエアステップ(歩く脳トレ)
・京都府人権啓発の歌 他



京都 BBS 連盟 京都市上京区烏丸通今出川上る岡松町 255 京都保護観察所内 TEL 075-441-5141 メール kyotobbs@gmail.com

■社会奉仕活動 ―清掃―

審判前または試験観察中の少年とBBSと一緒に地域を清掃する活動です。(1人の少年と数人のBBSメンバー、保護司の方々と班を組みます。)

■児童自立支援施設訪問

児童自立支援施設を訪問して、子どもたちと交流をします。
子どもたちと一緒にスポーツや文化祭、遠足などの各行事に参加します。

■家庭裁判所での学習支援

京都家庭裁判所にて、審判前または試験観察中の少年の話し相手や受験に向けた学習支援を行います。

■少年院での学習支援

近畿圏の少年院にて、在院している少年に対して学習支援を行います。
その他、少年への学習支援や各種研修会を随時行います(予定)。

特定非営利活動法人**京都府レクリエーション協会** 京都市南区東九条下殿田町 70 京都府庁 2F-207号内 TEL & FAX 075-634-7584
メール info@kyoto-rec.net URL <http://www.kyoto-rec.net/>

■「スポレク EXPO～第19回レクリエーション大会in京都～」

*誰もが気軽に楽しむことのできるスポーツ・レクリエーション種目の体験イベントを開催しました。
当日は、約800名の方にご参加いただき、盛況に実施できました。

【開催日】11月25日(土)京都府立伏見港公園
【種目】フライングディスク、スポーツチャンバラ、ネットパスラリー、ワナゲ、ラダーゲッター、ボール入れ、
ディスクリバース、動物カルタ、ポッチャ、バタンク、リングキャッチ、クツプ、インディアカ



■「健康体操教室」

*今回のテーマは“わくわくコグニサイズ”です。頭とカラダを一緒に動かし、
楽しみながら体力向上や健康維持を目指します。

【日時】2月10日(土)13:00～15:00
【会場】京都医健専門学校3階スタジオ



日本ボーイスカウト京都連盟 京都市南区東九条下殿田町 70 京都府民総合交流プラザ東館 3 階
TEL075-662-8801 FAX075-662-8803 メール info@kyoto-bs.jp URL <https://kyoto-bs.jp/>

■全国防災キャラバン

地域の子どもとその家族を対象に「防災」教育のひとつとして、災害時に活用できるスカウトスキルを提供し、子ども達にスカウト活動を体験していただきます。

【実施日・場所】2月18日(日) イオンモール京都桂川店、
3月20日(水・祝) イオン福知山店

■国際交流

姉妹盟約を結んでいる韓国・京畿南部連盟にスカウト10名・リーダー4名を派遣し、ホームステイや国際交流を行い、友好を深めました。
【日程】1月4日(木)～7日(日)

■その他(奉仕活動)

●京都市はたちを祝う記念式典 ●都道府県対抗女子駅伝競走大会 ●京都マラソン ●全国車いす駅伝競走大会に沿道整備等の奉仕を行います。

京都府子育て環境日本一推進会議からのお願い

「子育て環境日本一」に向けたご協力について



1. WEラブ赤ちゃんプロジェクトって

公共の場で泣いている赤ちゃんを慌てて泣き止ませようとするママやパパに「焦らなくても大丈夫！その泣き声、気にしませんよ」と周囲が意思表示することで、ママやパパをやさしく見守り、子育てにあたたかな社会づくりを目指すプロジェクトです。

京都府は、子育て環境日本一を目指し、オール京都の推進体制「京都府子育て環境日本一推進会議」を設置し、令和3年11月3日に開催された「きょうと子育て環境日本一サミット」において、本プロジェクトへの賛同を共同で宣言しました。

京都限定の「泣いてもかましまへん！」ポスターやステッカーを作成し、府内全域への周知を図っているところです。

2. どんな取組をしているのか

府内の商店街や子育て環境日本一推進会議に参画いただいている JR 西日本や京都市交通局など、多くの企業・団体のご協力をいただき、公共交通機関や大規模施設など、多くの方々が通過・滞在する公共的な場所でステッカー配付や広告の掲出に取り組んでいます。



(サンガイイベント)



(商店街での啓発)

3. 取組への協力について

現在、府内各所でステッカーを配布しておりますが、社会全体で「子育て世代をあたたかく」見守るため、是非、ステッカーを見かけたら手にとって、スマートフォン等に貼るなど、子育て世代を応援するための御協力をよろしくお願いいたします。

また、ステッカーやポスターの配架・掲出について、ご協力いただける場合は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。



(ポスター)



(ステッカー)

<お問い合わせ先>

京都府子ども青少年総合対策室(075)414-4602

OWE ラブ赤ちゃんプロジェクトHP



(<https://www.pref.kyoto.jp/shoshi/news/weloveakayan.html>)

■ ■ ■ 啓発リーフレットなどのご案内 ■ ■ ■

★★ご利用ください。★★

★画像などをクリックしていただきましたら、内容をご覧いただけます。

■ 京都府教育委員会 社会教育課 ←こちらから HP をご覧いただけます。



■ これからの子どもたち



■ 大切な〇〇のために



■ そうそう!中学生ってこんな時期



■ インターネットと上手に付き合うために



■ NO DRUG



■ 本は友だち



■ 子育てマイルール



■ みんなで食を楽しもう

■ 京都府警察本部少年課 少年サポートセンターからのお知らせ

京都府内における少年非行の現状については、令和 5 年中に刑法犯で検挙・補導された少年の数が 14 年ぶりに増加に転じたほか、大麻乱用により検挙された少年の数も 38 人(前年対比+8 人)と過去最多になるなど、厳しい状況が続いています。

京都府警察においては、「京都府警察少年非行防止総合対策推進本部」を設置し、学校等の関係機関や、地域住民と連携の下、組織を挙げた総合対策を強力に推進しています。



■ 大麻の危険



■ ネットには危険がいっぱい



■ 闇バイトは絶対にダメ!

京都府立青少年海洋センター マリーンピア



7 月～12 月の主な活動報告

■親子カヌー体験教室(●7/22(土)～23(日)、●9/2(土)～3(日))

■日帰り親子カヌー体験教室(8/5(土))



★天候にも恵まれ、
宮津湾を少し遠くまで出艇



■マリーンピア施設無料公開(●10/22((日)、●11/19(日))

■夕暮れ納涼コンサート(9/10((日))



★地元宮津で音楽活動を
されている皆様にご出演
いただき、和やかな一時
を過ごしました。



■マリーンピア家族利用 DAY

(●11/18(土)～19((日)、●12/2(土)～3(日))

■マリーンピアでクリスマス(12/17((日))

(海まちフェスタ同時開催)



★マリーンピアから GO!!

マリーンピアで泊まって
近隣地域を探索
(家族旅行に最適です。
ご活用ください。)



■問合せ先 京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)
〒626-0068 宮津市字田井 382 電話 0772-22-0501

■Web サイト <http://marinpia.jp/>
■YouTube: <https://www.youtube.com/watch?v=uPBKtsMolvE>

公益社団法人 京都府青少年育成協会は、

昭和 42 年に当時の府政の基本的な方針に沿って、京都府青少年育成協会の前身、「青少年育成京都府民会議」を結成し、青少年育成府民運動を進めることとなりました。(平成 25 年 4 月 1 日付で、公益社団法人に移行)

平成 29 年 9 月、協会創立 50 周年を記念して制定しました、青少年健全育成府民運動スローガン「気づいてる? あなたのまわりの あたたかさ」のもと、「明るい家庭と地域の輪が育てる心豊かな青少年」を合言葉に青少年をあたたく見守り、その健やかな成長を支援する健全な地域社会づくりを推進するため、官民一体となった青少年健全育成府民運動の活動を展開しています。

また、京都府立青少年海洋センター及び宮津市 B & G 海洋センターの各施設について、管理・運営の指定を受けています。

正会員・賛助会員の募集 (入会の御案内) 青少年の健全育成に、どうかあなたのお力をお寄せください。

≪正会員≫ 青少年活動を支援し、推進していただける団体・個人の方 (総会への参加を通じて、事業計画の決定に参画していただきます。)

■年会費 (団体)年額 3,000 円(個人)年額 2,000 円

≪賛助会員≫ 青少年育成活動に感心があり、資金面で支援していただける団体・企業・個人の方

■年会費 (団体・企業・個人)年額 2,000 円 1 口以上

【入会方法】 (公社)京都府青少年育成協会まで御連絡ください。

TEL075-417-0602 FAX075-417-0603 e-mail kpyda@cello.ocn.ne.jp

【会員の特典】

- 協会広報誌「わかもの京都」の送付
- 「少年の主張京都府大会」「家族ふれあい大賞・明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」の作品集、その他啓発資料等の送付
- 「京都府青少年すこやかフォーラム」の開催案内をはじめ、青少年に関する情報の提供(随時)